

静岡産大のサッカー一部から3人の選手を借り、戦術練習が行われた。選手によると、クウェート対策ではなく、チームの機能性を高める趣旨という。基本システムとなる4-2-3-1に選手を配置し、動きの確認を徹底した。なおDF村松はコンディション調整のため、別メニューとなった。



練習で体をぶつけ合う山崎（左）と原口（撮影・栗山尚久） 切り込み写真は練習後、居残りでシュート練習する山崎

「た。今季ハを挙げる
の五輪出場
不足となっ
し「宇美
も見えてき
長。ここ
葉の中に
が込めら
阿部健吾

勝ちにこだわる

「W原」 なりふり構わず勝利にこだわる姿勢を示した。ホームの初戦では引き分けでもロンドン五輪出場権獲得へ、厳しい状況に追い込まれる。この日の非公開練習後に「まずはチームが勝つこと。その次に自分の持ち味を出すこと」と宣言。得点だけでなく、時にはつづれ役にもなる覚悟だ。

山村いじり

「W永」 エースが手応えを口にした。「（選手との）距離間の確認。ファーストディフェンスのところが速いです」と練習内容を説明。クウェート戦は1トップでスタメンが確定だが、守備の入り方に時間を割いた。チームのムードメーカーらしく、MF山村を「キヤプテン」と大きな声でいじるなど、明るい表情が目立った。

難敵封じ自信

「M山」 不気味な存在としてクウェートを警戒した。2月の中東遠征で対戦した際はA代表の控え組が中心で、U-22代表に関する資料が少ない。まだ映像も見えていないため「実際、あまり印象は持っていない。あえて言うならカウンターでタテに速い感じ。絶対に勝たないといけないので、しっかり対策を練って臨みたい」。攻撃を組み立てるだけでなく、持ち味の守備でも中東の難敵を封じる意気込みだ。

女子は初戦タイ
アジア最終予選
アジア・サッカー連

盟は14日までに、女子のロンドン五輪アジア最終予選（済南＝中国）の試合日程を発表し、

日本は9月1日の初戦でタイと対戦することになった。6チームで争う最終予選は、1回

戦総当たりで行い、上位2チームが五輪出場権を獲得。3大会連続4度目の出場を目指す

日本は同3日に韓国、5日にオーストラリア、8日に北朝鮮、11日に中国と対戦する。

今、話題のB級グルメ!! クセになる味“金沢カレー”

渋谷警察署前に

2011.6.15 WED AM11:55

OPEN!!

555円

先着555名様分まで <http://www.gogocurry.com>

さらに!! お召し上がりのお客様すべてにトッピングサービス券を5枚進呈!!

株式会社ゴーゴーステム 〒160-0022 東京都新宿区新宿3-35-3 森治ビル5階 TEL 03-3352-5595 / FAX 03-3352-5596

金沢カレーの火付け役

売切御免

創し四珠(同鳥)した。咫尺。今ま...
「八咫鳥」。左は小倉会長
レア
プ
の同
マド
メラ
国の
のズ
エル
ポー
に對
と年
5年
億25
ッグ
エー
なっ
ロ
ロー
ス・エ
表前
ナBを
ーム
て登
ポー
一監
では
ンリケ
◆試
試合
ホンジ
位での
た。ホ
テマ
A組
差で
◆移
ラック
代を
を5年
は移籍
報じて